

花粉症に関する関係閣僚会議 第3回 (2023年10月11日)



**文科
政務官として**

**文科大臣の
代理出席！**

山田太郎 文部科学大臣政務官 発言

- 花粉症に対する将来の革新的な治療法の開発には、「根治」に繋がるさらなる原理解明のアプローチが重要です。このため、ヒトの免疫のメカニズムの解明など、基礎に立ち戻った研究も必要と考えています。
- 文部科学省としては、資金配分機関による支援も活用しながら、大学や国立研究機関における研究開発等に対して、関係省庁とともに、引き続き着実に支援をまいります。